

答 (池本農林水産課長)

多様な集落営農の組織化、機械・施設整備を支援するための補助金。今回は、中山の栄田水稲生産組合が4条刈コンバイン1機を購入する700万円の半額を補助する。

観光交流センター

問 (岩井議員)

観光交流センター整備事業の用地取得にあたって、地権者に代替地を用意しているが内容は。

答 (福留大山振興課長)

交流センター建設地の隣地の畑で、取得単価は平米当たり1万2千円。

山香荘

問 (吉原議員)

地域休養施設特別会計への繰出金96万円の内容は。

答 (池本農林水産課長)

浄化槽の修繕費と、グラウンド整備に使用する中古コンバインドローラー購入費に充てるもの。

一般会計補正予算(第6号)

一般会計は、定例会初日に補正予算が成立したばかりでしたが、世界的な経済不況が地域に与える影響を考慮し、追加の補正予算案が提出されました。

質疑

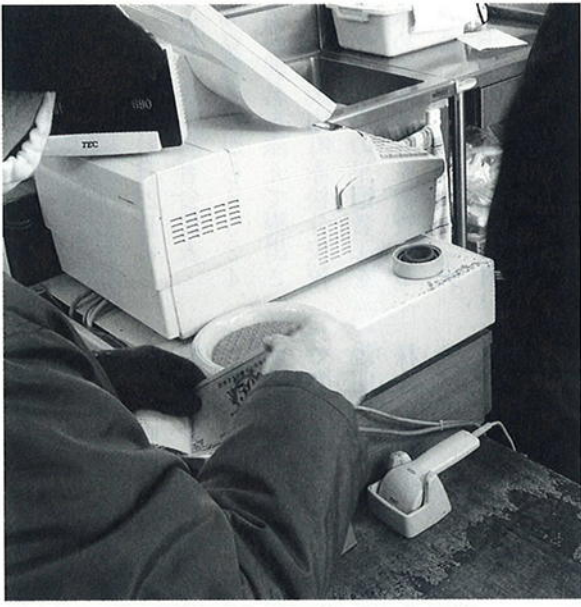
経済対策

内容は、町商工会が新たに発行するお買い物券への補助80万円や、21年度に予定していた道路整備事業費の前倒しで、総額3110万円。

商工会の商品券は、町内生活者の消費意欲を促すため、1万1000円

問 (近藤議員)

お買い物券の発行冊数1000部(商品券総額1100万円)では、経済対策として金額が少な過ぎないか。短期間で売り切れた場合、追加で助成する考えは。



年明けに完売。好評だった買い物券

答 (山口町長)

初めての試みでもあり、商工会は当初500部で予定していたものを、1000部に増やした。効果があるようなら、追加も検討したい。

**風力発電事業
特別会計**

質疑

問 (野口議員)

売電収入が340万円減額になったが、内容は。

答 (野間企画情報課長)

4月から10月までの実績が、当初目標の71%にとどまったため。

廃棄物処理・清掃に関する条例の一部改正

指定ごみ袋に入らない不燃粗大ごみの回収を4月から有料化するもの。指定シールを貼って出す方式で、シールは家庭系のもは5枚200円、事業系は4枚200円。

**森田副議長
一身上の都合で議員辞職**

後任に野口議員

12月9日、定例会議のさなか、森田増範副議長から、議会議員辞職願が提出されました。任期中途ではありませんでしたが、同日この願いを本会議で審議の結果、全会一致で承認することになりました。

森田副議長の後任には、選挙の結果、野口俊明議員が就任しました。

野口議員は、平成元年に、旧中山町議会議員に初当選し、新大山町では平成19年3月まで9年間にわたり議会議員として活躍され、

人権擁護委員の推薦を決定



金田隆介氏

いので、議会の意見を求めるもの。適任であるとして、全会一致で人権擁護委員に推薦することに決定しました。

任期満了となる現職の金田隆介氏(大山町上野)を再度推薦した